

洛和会音羽リハビリテーション病院

地域連携 NEWS

〒607-8113 京都市山科区小山北溝町32-1 TEL 075 (581) 6221代 FAX 075 (581) 6110 <https://www.rakuwa.or.jp/otowareha/>

Rakuwakai Otowa Rehabilitation Hospital
vol.36



在宅医療支援センターより

地域とつながる在宅医療

洛和会音羽リハビリテーション病院
内科 副部長
在宅医療支援センター 兼務

こし だ まさ ひこ
越田 全彦

専門分野

内科学、血液学

専門医認定
資格など

日本内科学会認定内科医／総合内科専門医
臨床研修指導医、日本血液学会認定血液専門医
日本プライマリ・ケア連合学会プライマリ・ケア認定医



洛和会音羽リハビリテーション病院では、令和7年度から訪問診療を担当する常勤医を2人から3人に増員しました。おかげさまで、少しづつ組織体制が整いつつありますが、まだ十分とは言えない点もあり、さらなる拡充を図っていく所存です。

ずっと
暮らしてたいね

住み慣れた家は
やっぱり
良いものね



地域連携医療は、病院、診療所、訪問看護や訪問介護などの介護サービス、そして患者さんのご家庭が緊密に結びつくことで成り立ちます。当院の訪問診療部もその一翼を担うとともに、各部門をなめらかにつなぐ役割を果たしてまいります。

「住み慣れた家で、できるだけ長く穏やかに暮らしたい」という患者さんの思いに寄り添いながら、安心して在宅療養を続けられるよう支援していくと考えております。

地域の先生方との連携は、私たちの活動の土台です。今後も情報共有を大切にし、顔の見える関係を築きながら、地域全体で支える医療の実現に貢献してまいります。

在宅医療
支援センター

TEL 075(502)7002

直通

新任のごあいさつ



在宅医療支援センター

部長 谷口 洋貴

4月に洛和会音羽病院 総合内科から赴任しました。洛和会音羽病院赴任前に当院で訪問診療をしておりましたので、戻ってきて再び従事することになりました。「患者さん中心の医療、家族指向型ケア」をモットーに急性期病院でアップデートし培った知識・技術も傾けて訪問診療を行ってまいります。すでにセンター長の稻井、副部長の越田が展開していますので、協力しながらさらに皆さまのお力になれるよう尽力いたします。よろしくお願ひいたします。



内 科

医員 小嶋 好江

これまで大阪府枚方市の枚方公済病院で、循環器内科医として急性期診療に従事していました。土地柄もあり、北河内地域の多くの心不全患者さんと向き合ってまいりました。今後はこの山科の地で地域の先生方や患者さんからいろいろと学ばせていただきながら、よりよい診療ができるよう病棟診療・訪問診療にまい進してまいります。ご迷惑をお掛けすることも多々あるかと思いますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



当院の

医療介護サービスセンター

対象のエリアについては直接お問い合わせして下さい



居宅介護支援事業所

介護サービスの事業所や病院・診療所と連携し利用者さんの生活をチームで支えるために必要なサービスをつなぎます。

► TEL 075(595)9811

訪問看護

主治医と常に連携し、心のこもった看護とリハビリテーションで在宅生活をサポートします。

► TEL 075(595)9821

訪問介護(ヘルパーステーション)

食事・入浴・排せつ介助や、調理・洗濯・買い物など日常生活全般を支援します。

► TEL 075(581)6918

Check!

詳しくは
こちらから



地域連携課より

「在宅療養あんしん病院」のご案内

洛和会音羽リハビリテーション病院は、「在宅療養あんしん病院」として、**京都府在住で療養中の高齢者(65歳以上の方)**が体調を崩し、在宅での対応が困難になった場合のスムーズな受け入れ体制を整えています。早期対応により、病状の悪化や体の働きの低下をできるだけ防ぎ、在宅生活の継続を支援します。**必須である事前登録には地域のかかりつけ医の協力が必要です。**ご希望の患者さんがあられましたら、早めのご登録をお願いいたします。

転院・入院のご依頼はこちらから

詳しい内容はホームページをご覧ください



洛和会音羽リハビリテーション病院 地域連携課

連絡先

TEL 075(581)6868 (直通)
FAX 075(581)6110

業務時間

●月～土曜日 午前8時30分～午後5時15分

紹介予約(医療機関様専用)

●月～金曜日 午前8時30分～午後7時
●土曜日 午前8時30分～午後5時15分